

令和8年度 7月号 令和8年6月23日



学校だより

熊谷市立石原小学校

<学校教育目標> 生きる力

－ 知・徳・体を高め 未来を拓く－



<校訓>

強く 正しく 睦ましく

つながりの中で育つ石原の子供たち

早いもので、今年度の前期前半もまとめの時期を迎えました。4月からの約3か月間、子供たちは様々な場面で成長を見せてくれました。朝の挨拶の声は大きくなり、名札をつけることや時間を守ることなど、当たり前のことを当たり前でできる子供が増えてきました。また、学習や行事にも意欲的に取り組み、仲間と協力しながら挑戦する姿が多く見られました。

本校では今年度から「学年担任制」と「ブロック教科担任制」のよさを生かしたハイブリット体制を進めています。複数の教員が学年全体の子供たちを見ることで、一人一人を多面的に理解し、よりきめ細かな支援につなげています。子供たちからも「いろいろな先生と勉強できて楽しい」「授業が分かりやすい」という声が聞かれています。

一方で、学校は「小さな社会」です。友達との関わりの中かで、思い通りにいかないことや、意見の違いを経験しながら、相手を思いやる心や社会性を育てています。発達の段階に応じて、少しずつではありますが、大切な成長のひとつです。

まもなく、夏休みを迎えます。普段できない体験や、家族との時間、熊谷の伝統行事への参加等を通して、さらに大きく成長して欲しいと思います。

また、交通事故やけが、SNSトラブルには十分注意し、健康で安全な毎日を過ごして欲しいと願っています。

保護者、地域の皆様には、前期前半の間、本校の教育活動へのご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。夏休み明け、8月31日(月)は、ひと回り成長した子供たちの元気な笑顔に会えることを楽しみにしています。



【不審者対応避難訓練】

6月10日に不審者対応避難訓練を行いました。熊谷警察の方にご指導いただきながら、自分の命は自分で守れるよう、職員、児童ともに真剣に訓練に臨みました。

【陸上フェスティバル】

6月2日に熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で陸上フェスティバルが行われました。6年生全員がこれまでの練習の成果を存分に発揮しました。応援の態度も大変立派でした。

【硬筆制作会】

6月11日に硬筆制作会が行われました。児童は、一文字一文字丁寧に文字を書いていた。文字の大きさや形に気をつけながら、取り組むことができました。